

むくのきだより 4月号

令和7年4月8日

港区立赤羽幼稚園

園長

中村

美奈子



新年度のスタート ～ 明日も行きたい幼稚園！ ～

園長 中村 美奈子

お子様のご入園・ご進級、おめでとうございます。

園庭では、色とりどりのチューリップの花が春の風に揺れながら、遊びにくる子供たちを待っています。令和7年度、赤羽幼稚園が仮園舎である赤羽小学校1階に引っ越して3年目を迎えました。現在、旧赤羽小学校・赤羽幼稚園の跡地に、小学校グラウンドと新園舎が入る複合施設を建設しています。工事は、順調に進んでおり、令和8年夏に完成する予定です。複合施設は、1・2階が赤羽幼稚園、3階が「放課 GO→クラブあかばね」(学童クラブ・放課後預かり施設)、4階が高齢者施設、5階が赤羽小学校プールになります。令和8年度より3年保育も始まります。

赤羽幼稚園では、「**あ**いさつ」「**あ**んぜん」「**あ**りがとう」の3つの「**あ**」を大切にしながら、幼児期の子供たちが育つために大切な「生活」と「遊び」を工夫し、保育をしています。また、赤羽小学校の併設園である特色を最大限に活かしています。屋上校庭や体育館で思いっきり体を動かすことは、体力向上につながっています。小学生の行事に参加したり、交流したりすることにより、知的好奇心を高めている姿や、温かい人間関係を育む姿も見られます。

赤羽幼稚園の教育目標は、次の3つです。

○「やさしい子」……人や自然を愛し、豊かな心をもつ子

○「かんがえる子」…進んで考え、創意工夫する子

○「げんきな子」……心も体も健康な、元気な子



幼稚園教育要領には「幼児の自発的な活動としての遊びは、心身の調和のとれた発達の基礎を培う重要な学習である」とあります。遊びには、夢中になって試行錯誤する姿、自分の思いを言葉で伝えようとする姿、友達と楽しい思いや悲しい思いを共感する姿、友達と折り合いを付けながらルールを作ったり守ったりする姿など、様々な姿が見られます。これらの機を捉え、教職員が学びにつなげます。子供たちが「明日も赤羽幼稚園に行きたいな！」と楽しみになるように教職員一同、心を尽くしてまいります。

幼児期の子供の健やかな成長のためには、幼稚園と家庭との連携が重要です。また、幼児期に様々な人と、温かな関わりをもつことが社会性を育むために大切なことから、地域の皆様のお力添えをいただけたら幸いです。保護者の皆様、地域の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

